



キラリ通信



鹿屋市立西原小学校
令和4年7月20日発行
No.2



西原小学校では、一昨年度から「自己を見つめ、他者のよさに気付き、互いに認め励まし高め合う子どもの育成」を目指し、子どもたちの「心の教育」をテーマに研究をしています。キラリ通信第2号では、5・6年生の取組を紹介します。

5年生では毎朝、子どもたちが自主的にボランティア活動を行っています。これは、総合的な学習の時間「ぼく・わたしにできること」で学んだことの実践です。自分たちで決めたところを中心に行っています。このボランティア活動では、クラスの仲間で協力し合って活動する姿が見られています。例えば一輪車を運んできた友だちに「ありがとう」の言葉を伝えたり、熊手に落ち葉が引っかかっているを見付け、「私がとるよ」と友達のために行動したりと、お互いに関わり合いながら活動しています。また、友達がたくさん落ち葉を集めていたことを認め褒める場面も見られました。素晴らしい認め合いです。次は実際に書かれた子どもたちの感想です。

また、みんなでボランティア活動をしたいです。わたしが一番がんばったのは、草取りとおち葉ひろいです。

中原 あいな



また、みんなで校内清掃をしたい。グループであるていどは、おち葉やごみをひろえた。もっと学校をきれいにしていきたい。

永吉 孝太郎

今後お互い協力し励まし合って、ボランティア活動を続けて欲しいと思います。

西原小の最高学年となった6年生は、学校行事の準備や委員会活動など、学校や下級生のために多くの仕事に取り組んできました。今回は、そんな6年生の取組の一部を紹介します。



ボランティア清掃にも取り組んでいます。



朝の準備や給食の手伝いなど、1年生の一人一人に丁寧に教えてあげます。おかげで、1年生ととても仲良くなりました。



1年生を迎える会が放送での行事となり、残念に思った6年生が、昼休みに一緒に遊ぶ計画を立てました。「どんな遊びが喜んでくれるかな？」と1年生のことを思い、3つの遊びを提案。1年生に選んでもらい、準備万端当日を迎えました。1年生の笑顔を見て、6年生も大満足でした！

委員会 坂元優渚
火曜日の昼休みに委員会活動がありました。私は、図書委員なので、本を並べたり、返却や貸出する時のバーコードを読み取ったりしました。大変だけど、とても楽しいです。これからも、みんなの役に立てるように頑張りたいです。

〈素晴らしい伝統〉

切り取り

西原小学校の「心の教育」について御理解いただけたでしょうか。御感想をお寄せいただけるとありがたいです。

(9月1日〆切)

() 年 () 組 名前 ()